

「天王山遺跡の紹介など身近な古墳のことなどを知れて良かったです。勾玉作りは、初めての方ばかりでとても楽しめたようです。」

不二見生涯学習交流館の高齢者学級「おもと大学」の20人が、社会教育の一環として学びを行いながらコミュニケーションを図る目的で、発掘調査や周辺遺跡の話と勾玉作り体験を行いました。



発掘調査と 周辺遺跡の話

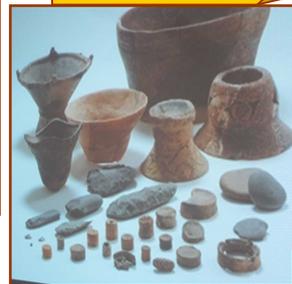
最初に、埋蔵文化財センターの業務について話しました。発掘調査や保存処理等を話した後、清水地区の遺跡について説明しました。特に、不二見生涯学習交流館周辺にはたくさんの遺跡があり、中でも天王山遺跡は縄文時代後期の大変貴重な土器が出たことなどを紹介しました。講座参加者の皆さんは、頷きながら熱心に聴いてました。中学時代天王山遺跡の発掘を手伝ったという方もいました。



遺跡が
たくさん!



遺跡出土遺物



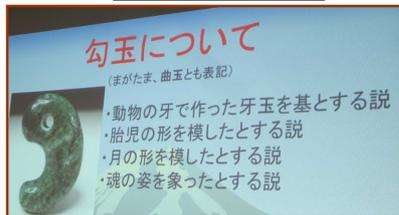
天王山神社



現在の天王山遺跡

勾玉作り体験

参加者の皆さんは勾玉作りを楽しみにしていたようで、勾玉についての話をメモをとりながら熱心に聴いたり、出土した本物の勾玉を食い入るように見られたりしていました。勾玉作りでは、思うような形にならず苦戦していましたが、最終的には皆さん上手に出来上がり満足されていたようです。



本物の勾玉を鑑賞



「とっても楽しく、出来上がりに満足しました。帰りには首に掛けて帰ります。」



「出来上がり、首に掛けたら、古代の豪族気分になりました。」



担当職員さんの感想

「勾玉作りはもちろん、天王山遺跡の紹介など身近な古墳のことなどを知れて良かったです。勾玉作りは、初めての方ばかりでとても楽しめたようです。センターの職員さんは、丁寧な話し方で聞き取りやすく、説明も分かりやすかったです。準備から片付けまでご丁寧にあありがとうございました。」

